

我が社の流儀

Interview

株式会社オープンアップ 代表取締役 石原 康至

スポーツで人と人を繋ぎ、
スポーツを通じて人生を豊かにする

川崎スクール&川崎ブレイブサンダースコート



クラブ交流大会



石原さんの著書「走り方の強化書」は基礎的な正しいフォームからスプリント能力向上のためのトレーニング方法を丁寧に解説している。7月20日に第3弾が発売予定。

2005年に創業した株式会社オープンアップは、トライアスロン用のサイクリング製品を取り扱うECサイトを運営する会社だった。順調に売り上げを伸ばしていたが、入金サイクル上の問題で資金繰りが非常に厳しく経営の安定に大きな課題があった。

副業として陸上クラブの講師も行うことが、当時「スポーツ講師はボランティア」という考えが広く浸透していたため、講師料で利益を得ることは考えられなかった。そんな中、知人から受験運動項目を教えるスポーツ家庭教師という職種があると知り、講師料を軸としたスポーツスクール事業を開始。するとこれが軌道に乗り、安定した資金が得られるようになった。

2013年にはECサイト事業を売却し、「スプリントスクール石原塾」を開塾。厳しく指導して壁を乗り越えさせ、強い精神力とパフォーマンスの向上を目指した。そして、順調に生徒数を増やし全国に展開していくことができた。しかしコロナの影響で生徒数が激減、最近になって漸く回復してきたが、集まる生徒たちの性質に大きな変化があった。以前は運動に興味があり、活発な子が多かったが、長い自粛生活のために集団生活に慣れておらず、なかなか周りと馴染めない生徒が多く入ってくるようになったのである。

3つの流儀で
豊かな社会コミュニティの
可能性を広げる

1 安全性

生徒の安全を第一に考えた、ロケーションの良い施設で教室を開いている。

野外とは違い、フットサルコートやバスケットボールコートなどといった小規模な施設では講師の目が行き届くため、子どもが目一杯体を動かせる。

2 自主性

子どもの主体性に任せ、鬼ごっこなどの集団での遊びを通じて壁を乗り越えさせる。また、面倒見の良い子をリーダーとすることで、大人の介入なくして自然と仲良くなる環境ができ、生徒の自主性・社会性を育む。

3 多様性

「石原塾」では多くの人に門戸を広げ、体を動かすことの楽しさと共に社会性を育てていく。スポーツへの向上心や社会性が身につけてきたら、中学生から大人までの幅広い年齢の人が能力向上のためのトレーニングをしていく「エポリユージョントラッククラブ」でその人に合わせた柔軟なコーチングを行う。

株式会社オープンアップでは、本格的な指導をし、能力の向上を目指していく陸上競技クラブ「エポリユージョントラッククラブ」も設立している。石原さんは「石原塾」で育った生徒たちを、人生を通してスポーツを継続し成長し続けられる「エポリユージョントラッククラブ」に迎え入れていきたいと語った。スポーツを通じて様々な人と関わり、豊かな人間形成をしていくことで、走ることが人生の一部だと思ってもらえるように、そして生涯を通してスポーツを楽しんでもらえるようなコミュニティをつくっていく。

企業DATA

OPENUP

住所 〒332-0016
川口市幸町2-2-16-3F
TEL 048-229-1714
FAX 048-229-1715
HP <https://openup-g.co.jp>